

地域におけるアートの役割に関する研究 ～墨東エリアにおける文化的活動拠点運営を通して～

A Study of The Role of Art Space in Area

-A case study in management of The Space for Cultural Activities in Sumida area-

○長尾芽生¹, 佐藤慎也²

*Mei Nagao¹, Shinya Satoh²

There are many examples where the art space using the existing building is playing a role in city planning in recent years. Planning as part of an art project, "Sumibiraki" which is new idea, and so on. "Sumibiraki" is a new idea a part of private space opened to public space where various persons can gather. The management style is various. And conventional scenery for existing buildings is changed by introduction of new activity. Moreover, a new value is born. Now, the relation between a town and art is strongly. It will be necessary to consider of what role is played by the art space. What kind of role is needed for town? I would like to consider the role of the art space in the city.

1. 研究背景

近年、既存の建物を利用したアートスペースがまちづくりに一役買っている事例が数多く見られる。アートプロジェクトの一環として計画されたものや、個人が自宅を開放する「住み開き」という取り組みもある。運営形態や事業内容は様々だが、既存の建物を利用し、新たなアクティビティを導入することで、従来のまちの風景を変化させ、新たな価値を生み出している。

大規模な開発によらないまちづくりが必要とされている今、様々な文化的活動を行う拠点がどのようにまちと関わっていくのかを考えることは必要であろう。

2. 研究目的

本研究では、既存の建物を利用して文化的活動を行っている拠点の実施概要、運営の特徴を明らかにすることを目的とする。また、本研究では、文化的活動の定義を人と人のコミュニケーションを促す交流の機会を与える活動とし、それらの活動が営まれている場を文化的活動拠点とする。そして、文化的活動拠点が地域や地域住民とどのような関係を築き、影響を与えているかについて考察する。

3. 既往研究

アートスペースや文化的活動拠点に関する研究は数多くある。アートによる空き家再生の可能性、拠点運営の実態把握や支援制度の研究は行われているが、それぞれの拠点がが地域とどのように影響しあっているかについて具体的に言及したものはない。本研究では、地域における文化的活動拠点の実態、役割について調査を行うことから、地域における拠点運営の発展、今後の文化的活動の評価システムの一助となることを期待する。

4. 研究方法

本研究は、アートプロジェクト「墨東まち見世」¹が展開されている東京都墨田区の「墨東エリア」²において、既存の建物を利用した文化的活動拠点（以下、拠点）を対象に研究をすすめる（表1）。

本研究では、運営、建物の転用プロセスに着目し、それぞれの拠点においてヒアリング調査、観察調査を行う。対象は、「墨東まち見世」において拠点として登録されているもので、かつ既存建物を利用しているものとした。

5. 調査

5-1. 事業内容

表1より、カフェや店舗といった事業だけではなく、どの拠点も展示スペースを設けていることがわかる。また、図書機能を加えることで、人の滞在を促す取り組みも見受けられた。

5-2. 建築形態

表1より、展示を目的とした拠点においては大空間が有効であることから、元工場を改装したものが多く見られた。また、通りに面した部分がガラス張りになっている店舗なども、拠点として利用されやすいということが分かった。

5-3. 事例

5-3-1. あをば荘

[運営者] 住人（アーティスト）2名+企画者6名

[転用前用途] 集合住宅

木造2階建て集合住宅を一部改装。1階はイベントスペース、2階が住居。建物自体のリノベーションをフリマと同時に行う「カフェインリノベーションインあをば荘」を行い、建物の改装プロセスもプロジェクト

1: 日大理工・院（前）・建築 2: 日大理工・教員・建築

として行っている。住人であるアーティストが他の企画者と共同して定期的に展覧会を開催。約 2 ヶ月の会期中、週末のみのオープンとなる。

5-3-2. こすみ図書

[運営者] 住人 1 名

[転用前用途] お茶屋店舗

1 階入り口土間部分をイベントスペースとして開放。奥が住居スペース。また、「こすみ図書リノベーションプロジェクト」として壁塗りの WS と本棚をつくる WS を開催し、参加者ととも改装を行った。オープニング企画としてパフォーマンスも行われた。「大人のための子どもの本の読書会」を 2012 年より隔月の土曜日に開催。また、週末には持ち込みの自主企画イベントが度々開催される。

5-3-3. yahiro 8

[運営者] 住人 (イラストレーター、ダンサー) 2 名

[転用前用途] まち工場

1 階をイベントスペース兼稽古場、2 階を住居として利用。1 階の土間部分を 2/3 ほど板張りにして、ヨガの稽古場やライブ、アートギャラリーなど多目的に使えるスペースにしている。3 畳の和室は、多目的スペースとの境の壁を抜いて、ライブやヨガ教室のときには控え室として使えるようにした。板の間の下地となる根太以外は、板張り、壁抜きすべてを約 1 年半かけてセルフビルドで行っている。台所、お風呂などの設備もつけなおした。定期的にヨガ教室を行っているほか、

展示も行っている。ギャラリーとして作家に貸すという方法はとらず、自分たちでプロデュースしてイベントなどを行っていききたいそうだ。

6. まとめ

各拠点とも、様々なプログラムを複合して行うことで、深みのある活動を行っている。積極的に自分たちから情報を発信し、企画をしていくことで、貸しスペースとは違い、主張を持ったオルタナティブな空間として認識されているといえる。また、事例で紹介したように、拠点の改装プロセスを共有する試みは他にも見られ、もともとあった風景が変化していく過程を共有することは、場への愛着を生み、継続した活動を行ううえで非常に重要な点だといえる。

今後はさらに調査をすすめ、それぞれの拠点の運営者が自らの活動をどのように評価しているのか、また、地域住民へのアンケートを行い、地域からはどのように評価されているのか研究をすすめていきたい。

【注釈】

1「墨東まち見世」は、2009 年度から墨田区の北半分を占める墨東エリアを舞台に、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）、特定非営利活動法人向島学会の三者共催で毎年開催されている、地域アートプロジェクト。地域の魅力を発信し、ネットワークを育て、まちの課題をアートで共有することを目的に活動を行っている。

2「墨東エリア」という呼称は広く共通認識の元に浸透しているものではなく、「向島エリア」といった表記もよく見られ、あえて共通の概念をはっきりしていない表記を使うことで、活動の広がりを狙っている。

【参考文献】

墨東まち見世編集部：墨田のまちとアートプロジェクト [墨東まち見世 2009-2012 ドキュメント]，東京文化発信プロジェクト室，2013. 3

表 1. 転用前用途と事業内容

拠点名	設立年	転用前用途	事業内容											
			展覧会	イベント	レンタルスペース	学習講座	飲食	住居	アトリエ、オフィス	物販	レジデンス	図書	創業支援	
現代美術製作所	1997	工場	○	○										
logique	2004	店舗	○	○					○					
フルハウス	—	住宅	○											
こぐま (AIG)	2006	薬局	○					○					○	
東向島珈琲店	2007	店舗	○	○				○			○			
チャレンジスポット！鈴木荘	2008	共同住宅	○	○	○					○	○			○
SOURCE Factory	2009	工場	○	○						○				
yahiro8	2010	工場	○	○		○			○					
こすみ図書	2010	店舗	○	○		○			○				○	
堂地堂	2010	共同住宅	○								○			
爬虫類館分館	2010	住居	○	○				○	○	○	○			
float	2011	工場	○	○					○	○				
玉ノ井カフェ	2011	—	○	○		○	○							
一軒家カフェ ikkA	2011	店舗 / 住居	○	○	○	○	○				○			
coneru	2011	住居	○								○			
あをば荘	2012	集合住宅	○	○					○			○	○	
Reminders Photography Stronghold	2012	店舗	○	○						○		○	○	
アトリエ犬屋敷	2012	住居	○	○	○			○		○	○	○		
haus	2013	店舗	○	○	○									